

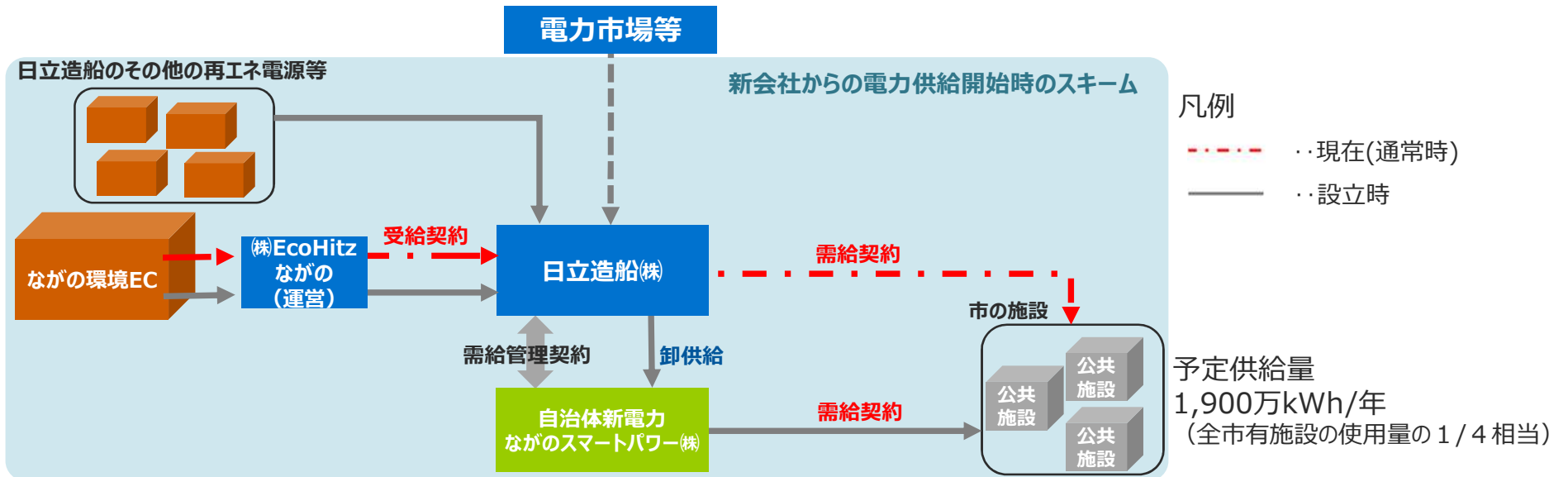
バイオマス活用自治体新電力会社の設立について

新産業創造推進局バイオマス推進チーム

バイオマス活用自治体新電力会社「ながのスマートパワー株式会社」 の設立について

地域のバイオマス発電事業者から調達した電力を市有施設に供給し、利益をゼロカーボン事業に再投資するための、官民出資による小売電気事業者、ながのスマートパワー株式会社を創設するもの

- 令和3年度 事業可能性調査 ● 令和4年度 詳細調査 ● 令和5年度 会社設立



| 目的 | 効果試算 (2026年度) |
|--------------------------------|-------------------|
| ① 市有施設のCO2排出量削減 | 約5,200 t-CO2/年の削減 |
| ② 域内バイオマスの地産地消による資金の地域外流出防止 | 約5.5億円/年の流出防止 |
| ③ 収益スキームを構築し、収益再投資による再エネ電源の拡大 | 約1,900万円/年の再投資 |
| ④ 公共施設における市場価格の影響を受けにくい安定電源の確保 | |
| ⑤ バイオマス利用の市民周知促進 | |

「ながのスマートパワー株式会社」会社概要

| 項目 | 内容 |
|---------|--|
| 法人名称 | ながのスマートパワー株式会社 |
| 設立年月日 | 令和5年6月2日 |
| 事業目的 | 1.電力の供給 2.再生可能エネルギー事業 3.その他目的に付帯関連する事業 |
| 本店所在地 | 長野県長野市西後町610-12 (R-DEPOT内) |
| 事業期間 | 2023年度~2038年度の16年間 (長野広域連合と株式会社EcoHitzながのとの契約期間を想定) |
| 出資金 | 6,000万円 |
| 株主 | 日立造船株式会社 : 66.6% 長野市 : 33.4% |
| 役員及び監査役 | 役員 : 日立造船株式会社から代表取締役1名、取締役1名 長野市から取締役1名 監査役 : 日立造船から1名 |
| 電力供給開始日 | 令和5年10月1日 |
| 利益等 | 税引き後利益で5%程度を目標とし、 再生可能エネルギー事業等への再投資を行う。 |